

## 作曲公開講座

講師：近藤 譲

2023年5月10日（水）18:30 開演（18:00 開場）  
会場：国立音楽大学 新1号館 142 オーケストラスタジオ  
入場無料（要申込・要整理券）

整理券の申込方法は本学公式 Web サイトをご確認ください。（4/20（木）10:00 より先着順とし、定員に達し次第締切）

### ～～プログラム～～

《左岸》 Left Bank (1981)

指揮：城谷 伶  
演奏：国立音楽大学 音楽学部 演奏・創作学科 学生有志

指導：板倉 康明

《三冬》 Three Winter Months (2019)

ピアノ：井上 郷子（元国立音楽大学教授）

### ～～講師プロフィール～～

#### 近藤 譲（作曲家） KONDO Jo

1947年生まれ。東京藝術大学卒。ロックフェラー3世財団の招きでニューヨークに、ブリティッシュ・カウンシルのシニア・フェローとしてロンドンに滞在した。また、英国のダーティントン・サマースクールで作曲講師、オランダのガウデアムス国際作曲コンクール等で審査員を務め、更に、ハーバード大学やケルン大学を始め、欧米の多くの大学に招かれて講演を行っている。近年では、米国のイーストマン音楽院の特別客員教授を務めた。国内では、エリザベト音楽大学教授、お茶の水女子大学大学院教授として、そして東京藝術大学でも長年にわたって教鞭をとり、現在は昭和音楽大学教授、お茶の水女子大学名誉教授。日本現代音楽協会理事長。

1970年代末以来、内外の多くの音楽祭にテーマ作曲家として招かれ、様々な主要機関・演奏団体から作曲委嘱を受けている。作品は、オペラやオーケストラ曲から、室内楽、独奏曲、電子音楽まで広範に及び、これまでに160曲を超える。それらの多くは、国内を始めヨーロッパやアメリカで頻繁に演奏され、CDに録音されている。

1991年尾高賞、2005年中島健蔵音楽賞、2018年芸術選奨文部科学大臣賞を受賞。2012年には、アメリカ芸術・文学アカデミー外国人名誉会員（終身）に選出された。文筆も手掛け、主な著書に『線の音楽』『聴く人』等、近著に『ものがたり西洋音楽史』、また、訳書も多い。作品は、ほぼ全作品がイギリスのヨーク大学音楽出版局（UYMP）から、そして一部の作品がペータースから出版されている。

#### 井上 郷子（ピアノ） INOUE Satoko

「ムジカ・プラクティカ・アンサンブル」のメンバーを経てソロ活動。“Satoko Plays Japan”をはじめとする多くのリサイタルを行ない、特に、近藤譲ピアノ作品・全曲演奏やモートン・フェルドマン作品の演奏等で高い評価を得る。Contempuls（チェコ）、ブエノスアイレス現代音楽週間（アルゼンチン）などの国際現代音楽祭から度々招かれ、各地でソロリサイタルを行なうとともに、リール大学、カリフォルニア芸術大学などのマスタークラスで講師を務める。2018年～22年、ピアノ拡張奏法に関するプロジェクト「未来に受け継ぐピアノ音楽の実験」に携わる。ソロCDアルバムはこれまでに11タイトルが出版、HatHut Records（スイス）では、近藤譲の2020年までのすべてのピアノ作品を3枚のCDにレーコーディングしている。第10回佐治敬三賞受賞。2023年3月まで国立音楽大学教授。

※ 就学前のお子様のご同伴・ご入場はご遠慮ください。

※ 公開講座開催に際しまして留意事項がございますので、本学公式 Web サイトよりご確認ください。

※ やむを得ない事情により出演者や内容等が変更になる可能性がございますので、予めご了承ください。

主催／国立音楽大学  
協力／公益財団法人東京オペラシティ文化財団

お問合せ：国立音楽大学演奏芸術センター 042-535-9535 <https://www.kunitachi.ac.jp>

